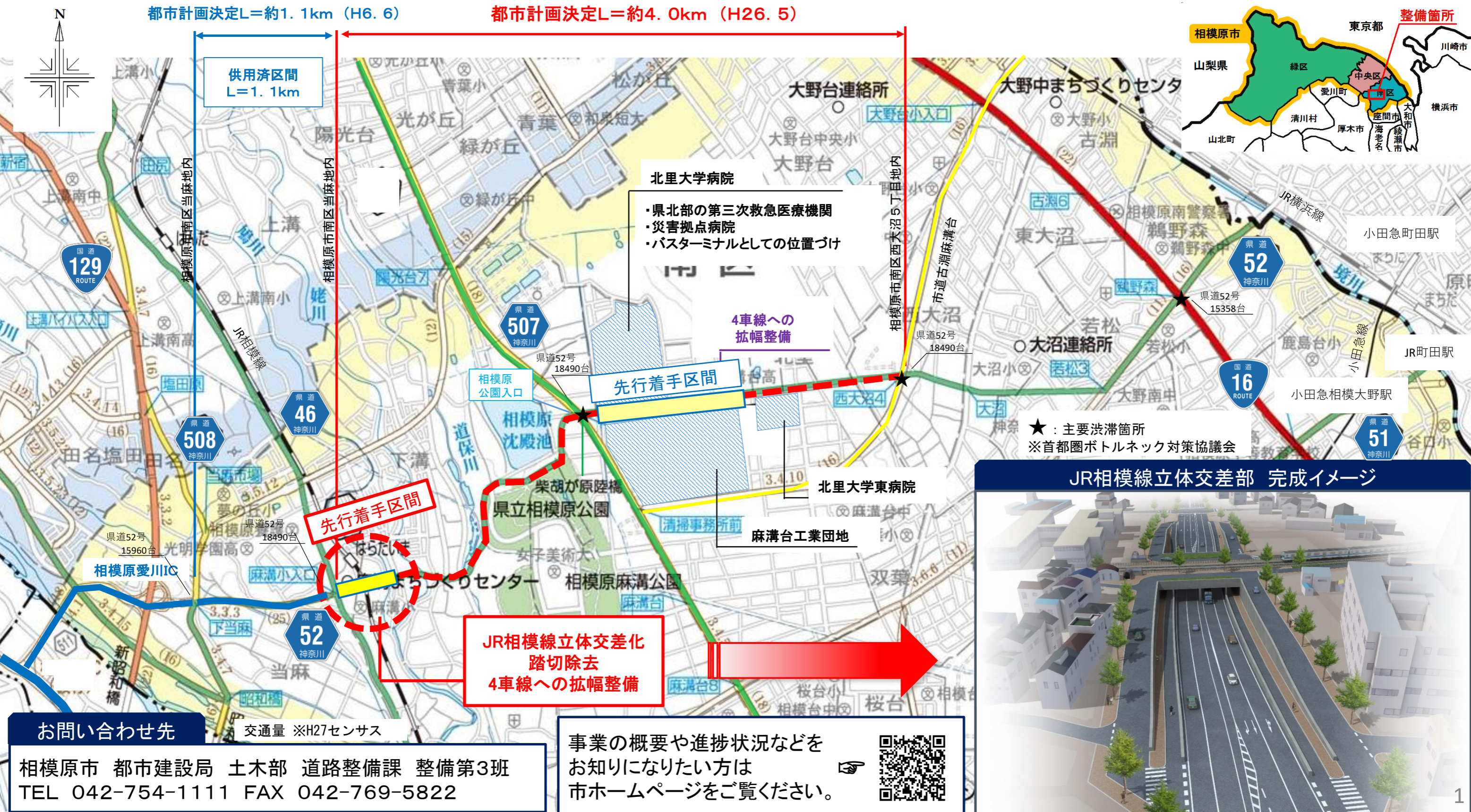


## 事業概要

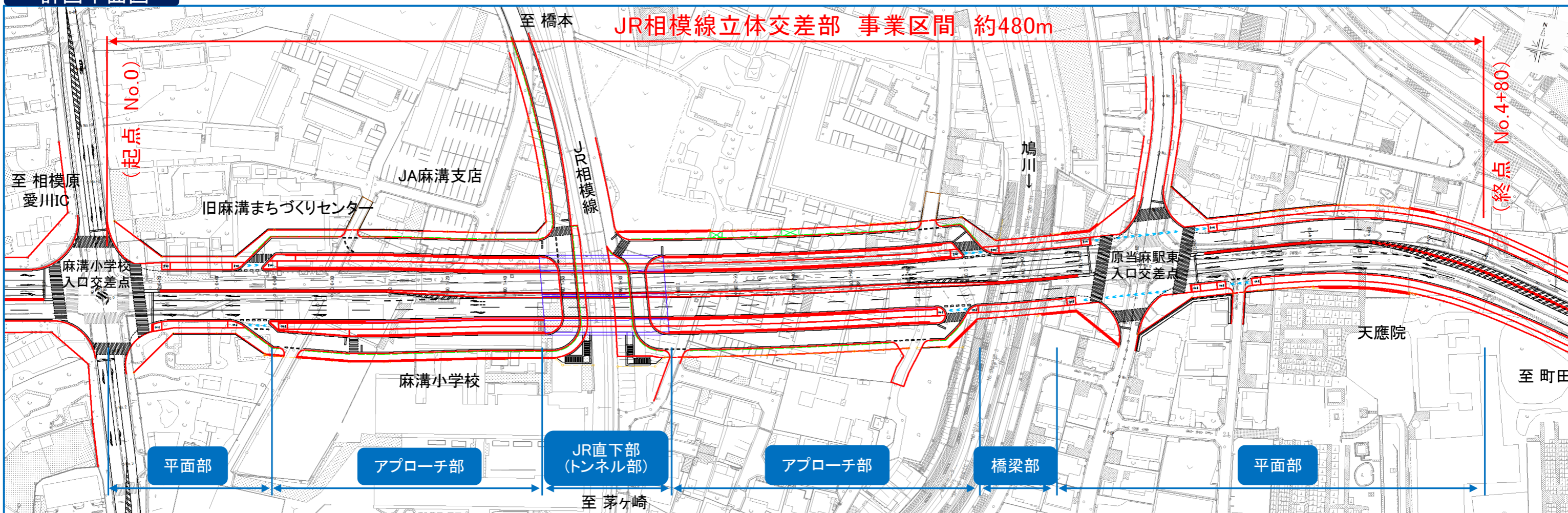
- 本路線は、圏央道相模原愛川ICと国道16号を結ぶ主要幹線道路であり、沿線には災害拠点病院や工業団地が立地し、神奈川県緊急輸送道路(第1次)に位置付けられています。
- 当該道路では慢性的な渋滞が発生しているため、災害拠点病院や既存工業団地等へのアクセス向上、公共交通機関の定時性・速達性の確保及び踏切除去・歩車道完全分離による通学児童・歩行者の安全確保を目的として、**4車線への拡幅整備及びJR相模線を立体交差化する事業**です。
- 都市計画決定延長約4.0kmのうち、JR相模線との立体交差部及び北里周辺から事業を進めています。



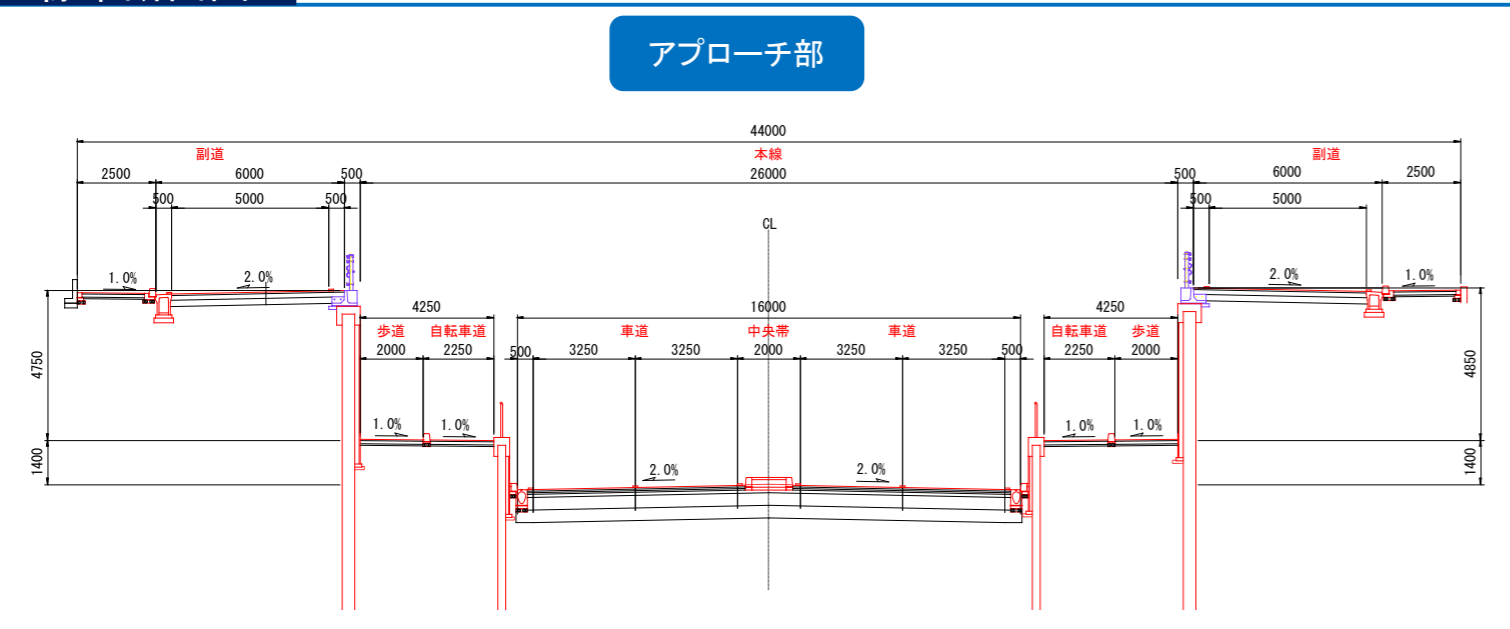
## JR相模線立体交差部 全体事業概要

- JR相模線原当麻第一踏切付近は、踏切の影響により慢性的な渋滞が発生しており、圏央道相模原愛川ICへの交通アクセスの支障となっています。
- 踏切付近は、麻溝小学校の通学路となっていますが、歩道が狭いため、通学児童などの歩行者に対する安全確保が課題となっています。
- 本事業は、JR相模線と県道52号(相模原町田)を立体交差化することで、慢性的な渋滞の解消、また、歩車道の完全分離により歩行者・通学児童の安全を確保するため、令和2年度から工事に着手し、概ね10年後の完成を目指し、事業を推進しています。(JR相模線立体交差化事業区間 約480m)

## 計画平面図



## 標準断面図



## 全体事業スケジュール(予定)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
切回し道路(迂回路)				切替え完了							
JR相模線直下(トンネル部) 平面部、橋梁部 アプローチ部											
供用開始											→

※ 道路改良計画や事業スケジュールは、用地取得状況、関係機関との調整等により変更となる可能性があります。

## 令和6年度事業概要

- 既設道路から北側へ約20mの位置に切回し道路を整備し、令和5年度に交通機能の切替えが完了しました。
- 令和6年度の工事については、①既設横断歩道橋の撤去、②新設橋梁の下部工事(下流側)、③原当麻駅東入口交差点の歩道暫定整備工事を予定しています。
- 本市発注工事以外の関連工事として、JR東日本によるJR相模線直下トンネル工事及び神奈川県企業庁相模原南水道営業所における水道管工事を予定しています。

